

MILITARY WATCH BUYERS GUIDE



写真◎笠井修 / 文◎美英俊 (P.88・89本文、P.114・115) / 堀内大輔 (編集部)

ミリタリーウォッチ購入者ガイド 2013

本格派からカジュアル系までカテゴリ別に厳選



ベトナム戦争時に もたらされた “使い捨て”という思想

低コストで製造された
使い捨て時計の誕生

第2次世界大戦後、アメリカ軍では軍事費の削減を目的にし、徹底的な合理化が進められた。腕時計もほかの軍用品同様にその対象に含められ、徹底した低コスト化が求められた。それまでは時計が故障した際、本国に送って修理をした後、再び戦地へ送り返すという時間もコストも掛かる方法がとられていた。しかしベトナム戦争期には、最初から使い捨てにできる安価な時計を支給する、という発想のもと、ディスポーザブルウォッチが誕生した。先の大戦から復興し、各国の経済力が飛躍的に向上し生産力も大きく高まっていた時期だからこそ生まれた発想といえるだろう。

時計はタイプAシリーズに見られた12時間表示と24時間表示を備える文字盤デザインを採用し、視認性は確保されているものの、外装は非常に簡素な作りだった。素材には一体成形プラスチックを採用し、ベルトは高温多湿なベトナムでも蒸れにくいナイロン製を採用していた。プラスチック素材は耐久性にやや不安がもたれていたが、総重量約15gという軽量は軍用時計

計としての大きなメリットもあった。また支給する際のケースも粗末な紙製のものに納められていたが、あくまで戦地で使用する軍用時計であったため、必要最低限の精度、耐久性は確保されており、現在のアンティーク市場においても多くの現物が残っている。このプラスチック素材を使用したディスポーザブルウォッチは1970年代までは大量に支給されたが、80年代に入るとほとんど見かけなくなり、再びステンレス仕様が主流となっている。これにはやはり堅牢性に問題があったためともいわれているが、同時期にクォーツが普及しはじめ、ムーブメントに掛かるコストを抑えられるようになったことも影響していたと考えられている。

当時、こういった軍用時計を製造していたブランドにウエストクロックスやハミルトンが知られているが、最大の供給元はスイスのペンラス社だった。このペンラス社は70年代に会社自体がなくなってしまっているが、その後、機能や意匠を引き継いだリバイバルモデルが複数の時計メーカーから発表されている。現在も人気のあるタイムックス社のミリタリーウォッチもそのひとつだ。

使い捨て時計の意匠はタイプAシリーズがルーツ

アメリカ軍用時計の
原点タイプ



より合理的な
使い捨て時計にシフト



当時の軍用時計の意匠
を継承した復刻モデル



アメリカ軍が1940年から制式採用した、厳格なミルスベックのもとで製造されたタイプAシリーズは、後の軍用時計の原点ともなっている。当時の軍用時計を供給していたのは、ウォルサム、ハミルトン、エルジンといった自国ブランドが中心。ウォルサム／参考商品

プラスチックケースにナイロンベルトを採用した、ディスポーザブルウォッチは1970年頃から支給されはじめた。堅牢性はスチール製に及ばないが、総重量は約15gと軽量であり、軍用時計としてのメリットも大きかった。当時、約100万個もの製品が軍に納入された。ウエストクロックス／参考商品

当時、最大の供給元であったスイスのペンラス社製のディスポーザブルウォッチは、現在、その意匠を再現した復刻モデルとして一般市場で販売され人気を博している。ペンラス。Ref.BR63 OLIVE。プラスチック(35.5mm径)。日常生活防水。クォーツ。1万5000円／マルマン プロダクト

アメリカ政府の秘密文書に 記載されたことで有名に

匿名により、政府、企業、宗教に関する機密情報を公開するウェブサイトで2011年に“アメリカ政府の機密文書においてウサマ・ビンラディンが着用していた時計”として名指されたのが、このカシオのF-91Wだ。カシオと彼らに一切の関わりはないが、安価で入手でき、時限爆弾の素材としても転用できるという点で使用されていたようだ。カシオ、F-91W(海外モデル)。樹脂。日常生活防水。クォーツ。2500円/◎ムーンスター



新技術を投入した 次世代ミリタリーへ



1989年にアメリカ軍のミルスベックで放射性物質を含むトリチウム塗料を直接文字盤に塗布することが禁止されると、それに代わりトリチウムをバイラスと呼ばれるガラス管に封入し、これを文字盤などに埋め込む方式が採用された。上のモデルは、当時いち早くこの方式を採用したギャレット社製の軍用時計と意匠を同じくする。こうした軍用時計は1990年頃から2000年にかけて約100万個も納入されたといわれている。マラソン。ジェネラルパーバストリチウムノンデイト。樹脂(34mm径)。3気圧防水。クォーツ。各1万7325円/◎クロノワールド

リーズナブルだからこそ の楽しみ方

徹底した合理化が追求された結果誕生したディスポーズブルウォッチは、現在の腕時計市場で、リバイバルされたモデルが多数リリースされている。人気の火付け役となったのは、当時最大の供給元であったベントラス社の軍用時計の意匠を引き継いだタイムックスのキャンパーシリーズだ。キャンパーはその独特な意匠と、数千円で購入できるという手軽さが魅力となっており、若い世代を中心に爆発的な人気を獲得したことも記憶に新しい。こういったモデルの登場をきっかけに、軍用時計のスタイルを踏襲しつつ奇抜なカラーリングを採用したものや、ベルトを付け換えるなど、ファッション寄りへの楽しみ方が増えている。いまではファッションミリタリーとしてひとつのジャンルを形成しているほどだ。

「使い捨て」という概念から、気軽に楽しむもの」という概念へ。本質こそは時代とともに変化していったが、そういった側面から見ても、腕時計の楽しみ方を広げたディスポーズブルウォッチの功績は大きいといえるだろう。

遊び心あふれるデザインミリタリー

チャムス×チックタック コラボレーション Ver.2
カジュアルアウトドアブランド、チャムスと腕時計のセレクトショップTICTACのコラボレーションモデル第2弾。軍用時計を彷彿とさせる文字盤デザインを採用しながらも、鮮やかなカラーリングやコットン素材のベルトを採用したファッション性の高い仕上がりとなっている。SS(35mm径)。3気圧防水。クォーツ。各7350円(換えベルト付) /◎TICTAC 対馬アレスルーム



ベトナム戦争時にアメリカ軍に軍用時計を納品していたことで知られるベントラス社。同社が製造し納入していたプラスチックケースを使ったディスポーズブルウォッチは、その意匠を継承したモデルとして現在でもリリースされている。(右) タイメックス/キャンパー。Ref.T41711。プラスチック(35mm径)。日常生活防水。クォーツ。7140円 (上) タイメックス/キャンパー。Ref.T18581。プラスチック(35mm径)。日常生活防水。クォーツ。7140円/◎DKSHジャパン (左) ベントラス。Ref.BR63 OLIVE。プラスチック(35.5mm径)。日常生活防水。クォーツ。1万5000円/◎マルマンプロダク



ファッション ミリタリーとして 再注目を集める ディスポウオッチ



“チビミリ”の愛称で 人気を博したタイムックスの キャンパーシリーズ

ベトナム戦争時に投入されたディスポーズブルウォッチの意匠を踏襲したタイムックスのキャンパーシリーズは、意匠だけでなくコスト面もならい1万円アンダーという低価格を実現。ファッションアイテムのひとつとして爆発的な人気を獲得した。タイムックス。キャンパー。Ref.T41711。プラスチック(35mm径)。日常生活防水。クォーツ。7140円/◎DKSHジャパン

多彩なバリエーションがラインナップ ベルトアレンジも人気!



いまや付け換え用のベルトは、素材、カラー、パターンともに数多くバリエーションがリリースされている。なかには季節ごとどころか、その日のファッションによってもベルトを付け換えて楽しむユーザーも少なくない。特にカラーバリエーションも豊富なナイロンベルトは、プレスレットなどとは異なりバネ棒を外すことなく、容易に付け換えができるため人気は高い。